

ふりがな 氏 名	こんどう しほ 近藤 志保	職 名	講師
取 得 学 位	博士(医学)	学会での受賞歴	膵臓病研究奨励賞(平成24年12月) APA/JPS Poster of Distinction(平成26年11月) APA/JPS Poster of Distinction(令和1年11月)
主な担当科目	栄養教育論、栄養教育実習、栄養指導論、卒業研究、アカデミックスキルズ		
所 属 学 会	日本栄養改善学会、日本膵臓学会(JPS)、国際膵臓学会(IAP) NPO 法人嚢胞性線維症支援ネットワーク(監事:令和1年6月27日設立認証～現在に至る)		

◆ 教育業績

事 項	実 施 年月(日)	概 要
栄養教育に対する理解を深めるためのアクティブラーニングの実践	平成26年 4月～	「栄養教育論」「栄養指導論(令和3年4月～)」は、受講する学生の栄養教育に対する理解を深める目的で、課題(受講内容に関する栄養教育実践方法を調べ、活用方法を考察するなど)に取り組み、発表および討論により、理解の共有、定着に加え、栄養教育に必要な問題抽出能力およびプレゼンテーション能力の増進を図った。課題説明時にはルーブリックを示して評価の可視化を行うことにより、学生自身が理解度と到達度を客観的に評価できるよう工夫した。
授業用IT教材の作成	平成26年 4月～	「栄養教育論」「栄養カウンセリング演習(～令和3年3月)」「栄養指導論(令和3年4月～)」などの担当授業において、スライド教材をパワーポイントで作成し、視聴覚資料を加えることで授業内容の理解を補った。講義内容を書き込めるようにノート用のスライド資料や復習プリントを作成配布し、学生自身が理解度を確認して学習の効果が上がるように工夫した。
管理栄養士国家試験対策授業用IT教材の作成	平成26年 4月～	「食物栄養学特論」「管理栄養士総合演習」などの管理栄養士国家試験対策授業において、出題基準(ガイドライン)の出題科目「栄養教育論」を担当。初年次より学修した栄養教育関連科目の内容を効率よく復習できるようパワーポイント教材を作成し、配布資料により理解の確認および復習に活用できるよう工夫した。
演習用記録教材の作成	平成27年 4月～	「栄養カウンセリング演習(～令和3年3月)」「栄養指導論(令和3年4月～)」は、授業内で行う演習手順に沿った記録シートを作成配布した。毎授業後に評価して返却することにより、学生自身が理解度や修得度を確認できるように工夫した。また評価を授業内でフィードバックして共有することにより、学習効果を高めるよう工夫した。

事 項	実 施 年月(日)	概 要
実習用記録教材の作成	平成 28 年 4 月～	「栄養教育実習」は、講義やアクティブラーニングで得た知識を活用して実践できるようになることを目的とし、ロールプレイを繰り返すことで学生自身が自己の成長を確認している。個人や小集団に対して行った栄養教育ロールプレイへの考察や参加者より得た意見・評価などを記録し、そこから改善点を導き出せる手順を示すことで実践力を養えるように工夫した。
「管理栄養士海外研修」の指導および報告書冊子作成	平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月	米国カリフォルニア大学デービス校における海外研修にて事前事後指導、学生引率、報告書冊子の作成を行った。研修では Registered Dietitian (RD、管理栄養士)との交流、病院、福祉施設、集団給食施設などの見学、ホームステイによる異文化コミュニケーションを体験した。
「地域連携事業」の指導および報告書冊子作成	令和 3 年 4 月～令和 4 年 3 月	名古屋市との連携事業において「若い世代への食育」推進に、ゼミナール学生が主体的に取り組むことができるよう指導した。事業企画名「朝ごはんを食べようプロジェクト」(SNS を活用した若者への朝食摂取の啓発)の事業企画構築および市へ企画提案方法、また投稿内容へ助言などを行い投稿、SNS に寄せられた閲覧者の意見・閲覧集や投稿保存数などを、その後の投稿内容に反映するなどの工夫もあり、閲覧者全員の朝食摂取の意識が向上した。この一連の取り組みに主体的に取り組んだことは、学生の学習意欲向上、また社会のニーズに合わせた栄養教育の実践力養成に役立った。

◆ 研究業績

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
論 文	嚢胞性線維症に伴う膵外分泌機能不全	共	令和 1 年 12 月	胆と膵 Vol.40 臨時増刊特大号, 1299-1302	石黒洋、藤木理代、 <u>近藤志保</u> 、中莖みゆき、小澤祐加、谷口いつか、成瀬達、山本明子
	膵嚢胞線維症(嚢胞性線維症)	共	令和 3 年 10 月	胆と膵 Vol.42 No.10, 937-941	石黒洋、藤木理代、 <u>近藤志保</u> 、中莖みゆき、小澤祐加、谷口いつか、成瀬達、山本明子
	咀嚼に着目した小学生向け食育教材の評価	共	令和 4 年 3 月	名古屋女子大学紀要第 68 号、1-9	大曾基宜、 <u>近藤浩代</u> 、 <u>近藤志保</u> 、小椋郁夫、高橋哲也、駒田格知

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	嚢胞性線維症患者の栄養状態と栄養ケア	共	平成30年 6月	第49回日本膵臓学会大会(和歌山)	藤木理代、石黒洋、山本明子、 中莖みゆき、 <u>近藤志保</u> 、 竹山宜典、成瀬達
	嚢胞性線維症の重症度判定基準改訂の提案	共	平成30年 6月	第49回日本膵臓学会大会(和歌山)	石黒洋、山本明子、 中莖みゆき、藤木理代、 <u>近藤志保</u> 、成瀬達、竹山宜典
	食物アレルギー患者の腸内ビフィズス菌量の解析	共	平成30年 10月	日本食生活学会第57回大会(福岡)	<u>近藤志保</u> 、福安智哉、鈴木徹、 藤木理代
	CFTR function and CFTR mutations of cystic fibrosis in Japan	共	平成31年 3月	9th Congress of Federation of the Asian and Oceanian Physiological Societies 第96回日本生理学会大会 合同会議(神戸)	Kozawa Y, Yamamoto A, Nakakuki M, Fujiki K, <u>Kondo S</u> , Taniguchi I, Naruse S, Ishiguro H
	日本における嚢胞性線維症患者の膵外分泌機能、栄養状態および膵酵素補充療法の現状	共	令和1年 7月	第50回日本膵臓学会大会(東京)	小澤祐加、山本明子、 中莖みゆき、谷口いつか、 藤木理代、 <u>近藤志保</u> 、成瀬達、 竹山宜典、石黒洋
	Incidence of Cystic Fibrosis in Japanese.	共	令和1年 11月	50th Anniversary Meeting of the American Pancreatic Association & Japan Pancreatic society (Maui, Hawaii)	S. Naruse, H. Ishiguro, A. Yamamoto, M. Nakakuki, Y. Ozawa, I. Taniguchi, <u>S. Kondo</u> , K. Fujiki, S. Futakuchi, Y. Takeyama * Poster of Distinction 受賞
	Genetics and Pancreatic Exocrine Status of Cystic Fibrosis Patients in Japan.	共	令和1年 11月	50th Anniversary Meeting of the American Pancreatic Association & Japan Pancreatic society (Maui, Hawaii)	<u>S. Kondo</u> , K. Fujiki, M. Nakakuki, A. Yamamoto, Y. Kozawa, Y. Takeyama, S. Naruse, H. Ishiguro
	Comparison of Pancreatic Exocrine Status between Patients With Cystic Fibrosis in Pediatric and Adult age in Japan.	共	令和1年 11月	50th Anniversary Meeting of the American Pancreatic Association & Japan Pancreatic society (Maui, Hawaii)	K. Fujiki, <u>S. Kondo</u> , M. Nakakuki, Y. Kozawa, A. Yamamoto, Y. Takeyama, S. Naruse, H. Ishiguro

区 分	著書・論文・発表テーマ・ 作品・演目などの名称	単 ・ 共	発 行・ 発 表 年 月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏 会の名称(会場名)	備 考
学会発表	嚢胞性線維症患者への支援ネット ワークの構築	共	令和3年 1月	第51回日本膵臓学会大 会(神戸)	近藤志保、藤木理代、 小澤祐加、山本明子、 福安智哉、中莖みゆき、 洪繁、成瀬達、竹山宜典、 石黒洋
	日本の嚢胞性線維症患者の栄養 状態の評価と食事調査	共	令和3年 1月	第51回日本膵臓学会大 会(神戸)	小澤祐加、山本明子、 福安智哉、中莖みゆき、 近藤志保、成瀬達、藤木理代、 竹山宜典、石黒洋
	日本の嚢胞性線維症患者の CFTR バリエーションと膵外分泌機能	共	令和3年 1月	第51回日本膵臓学会大 会(神戸)	山本明子、中莖みゆき、 成瀬達、小澤祐加、藤木理代、 近藤志保、竹山宜典
	嚢胞性線維症患者の腸内細菌叢 解析	共	令和3年 9月	第52回日本膵臓学会大 会(東京)	福安智哉、藤木理代、 中村浩平、鈴木徹、山本明子、 近藤志保、中莖みゆき、 小澤祐加、成瀬達、石黒洋
	高ビタミン B2 食が食後の脂質燃焼 に与える影響	共	令和3年 10月	第68回日本栄養改善学 会(Web 発表および誌 上)	近藤志保、藤木理代
	学校給食における残食の実態、 「残している」のか「減らしている」 のか?	共	令和3年 11月	日本学校保健学会 第67回大会(愛知)	近藤志保、藤木理代
	高ビタミン B2 食が食後の血中中性 脂肪値に与える影響	共	令和3年 11月	日本食生活学会第63回 大会(岩手)	近藤志保、藤木理代
	運動の実施タイミングによるエネル ギー源の違い	共	令和4年 6月	第11回日本栄養改善学 会東海支部会学術総会 (愛知)	近藤志保、藤木理代
	Evaluation of rapid qualitative fecal Elastase 1 test in Japanese patients with pancreatic insufficiency.	共	令和4年 7月	IAP&JPS2022 (Kyoto)	S. Kondo, K. Fujiki, M. Nakakuki, Y. Kozawa, M. Kitagawa, A. Yamamoto, Y. Takeyama, H. Ishiguro, S. Naruse

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
学会発表	運動方法が脂質燃焼に与える影響	共	令和4年9月	第69回日本栄養改善学会(岡山)	近藤志保、藤木理代
	SNS(Instagram)を活用した朝食摂取啓発の効果	共	令和4年11月	日本学校保健学会第68回学術大会(和歌山)	近藤志保、藤木理代
	Relationship between pancreatic exocrine status and survival in patients with cystic fibrosis in Japan.	共	令和4年12月	22nd IUNS-ICN(Tokyo)	S. Kondo, K. Fujiki, M. Nakakuki, Y. Kozawa, A. Yamamoto, Y. Takeyama, S. Naruse, H. Ishiguro
その他(社会貢献)	特定非営利活動法人嚢胞性線維症支援ネットワークの設立、運営	共	平成31年4月～		嚢胞性線維症(CF)は日本を含むアジアでは稀な疾患であり、2015年に難病指定されている。厚生労働省研究班の研究協力者として診断基準や重症度の策定に関わり、現在は主に診断に用いる膵外分泌不全の検査を担当。事務局はこれまで、患者とその家族、医療関係者および研究者の情報共有を目的に情報交換会、講演会、診療サポートや医薬品と検査の保険収載に取り組んできた。この度、情報アクセス、診断や治療に係る問題の改善や解決を図り、CFの診断および治療の向上とCF患者の健康の増進に寄与することを目的としたNPO法人設立に携わり、監事として運営を担っている。